



- (1) 令和7年度 日本遺産推進事業 進捗状況報告について  
(事務局より説明)

【以下、質疑】

委員1

今年度のガイド養成講座について、初心者向けや中級者向けなどどのように実施する予定か。

事務局

ガイド人数の増加や裾野拡大を企図して、初心者向けでの開催を想定している。

- (2) 令和8年度 日本遺産推進事業計画（案）について  
(事務局より説明)

【以下、質疑】

委員1

令和8年度事業計画について、予算はどうなっているか。

事務局

現在、予算要求中である。

そのため、現時点での計画ということで作成している。予算も含め、次回協議会で完成したものをお示ししたい。

委員1

認定後数年間は国の補助金があったが、現在は完全に自己財源か。

事務局

令和4年度までは補助金を活用できたが、現在はない。

今年度、信州千曲観光局において文化庁の補助金を活用した事業を行っている。

委員2

日本遺産「月の都 千曲」の中核をなす姨捨の棚田の恒久的な維持管理を目的に、姨捨の棚田の脱穀後の稲藁、稲玉の販売を連携事業として提案する。

棚田オーナーの中で稲藁を不要として処分を希望する方もいる。処分に苦慮しているという声もあるので、購入して活用してもらえればよい。実際に需要は高く、ホームセンターでは一束300円や400円で販売されている。

また、しめ縄づくりや灰の縄づくりをイベントとしてできたらよい。姨捨の棚田の認知度を高め、後継・協力者の発掘、観光、販売による効果がある

と考えている。

収益は姨捨の棚田の恒久的な維持管理にあてる。

**会長**

連携事業の提案として受け取った。

取扱いについては、事務局と協議する。

#### 4 その他

- ・ビューポイント整備事業について
- ・日本遺産認定継続審査について
- ・日本遺産における魅力増進・コンテンツ造成事業について  
(以上、一括して事務局より説明)

【以下、質疑】

**委員 3**

サウンドツアー（日本遺産における魅力増進・コンテンツ造成事業）の中に  
咲耶姫などの伝説や伝記は含まれるか。

物語を聞いてもらうことも観光、ロマンとしていいと思う。

**事務局**

そこまで深掘りしての説明は含まれていない。

日本遺産センターにお立ち寄りいただければ、説明できる体制となっている。

**委員 3**

姨捨に棄老伝説はない。

先ほどの提案中、灰の縄づくりの扱いについては慎重に審議いただきたい。  
棄老とは離して考えてほしい。

**会長**

諸説あるということは理解している。

歴史文化財センターとも確認する中で取り扱いについて考えていきたい。

#### 5 開会（副会長）